

文部科学省物品・役務等契約監視委員会（第34回）議事概要

開催日及び場所	平成28年3月14日（月） 文部科学省 会計課会議室	
出席委員 (敬称略)	○委員長 有川 博（日本大学 総合科学研究所 教授） ○委員 清水 幹裕（弁護士） 田辺 孝二（東京工業大学大学院教授） 松浦 亨（北海道大学病院 病院長補佐（病院経営・情報管理担当）、臨床教授） 和田 義博（公認会計士）	
審議対象期間		
個別審査案件	10 件	○議 事 (1) 平成27年度3 四半期の物品・役務等契約に係る審査 (2) その他
一般競争入札方式	4 件	
最低価格方式	2 件	
総合評価方式	2 件	
指名競争入札方式	0 件	
最低価格方式	0 件	
総合評価方式	0 件	
随意契約方式	6 件	
企画競争	4 件	
公 募	0 件	
競争性のない随意契約	1 件	
不落随意契約	1 件	
事前審査案件	0 件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の内容	研究開発局の「圧力バウンダリ構成部で使用されるステンレス溶接金属の熱時効脆化評価のための基盤技術開発」においては、審査基準の明確化と審査過程及び審査結果の透明化という点で検討を要する。その他に関しては、審議の過程で検討や見直しをしていただきたいと申し上げた点については適切に対応をお願いすることとし、問題なく処理されている。	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>平成 27 年度第 3 四半期の物品・役務等契約に係る審査について（以下、審査順）</p> <p>① 検定試験における第三者評価に関する調査研究 【一般競争入札（総合評価落札方式）】 （生涯学習政策局生涯学習推進課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応募の結果、一者応札であった理由をどう分析しているか。 ・ 説明会に参加したが、入札時に不参加であった業者の理由はどのようなものか。 ・ 今後は、他者が参入しやすくなるよう、計画的な事業の遂行を検討していただきたい。 <p>② 圧力バウンダリ構成部で使用されるステンレス溶接金属の熱時効脆化評価のための基盤技術開発 【随意契約（企画競争方式）】 （研究開発局原子力課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不採択となった応募者には、どのような通知をしたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間検定試験の第三者評価は、実践例がほとんどなく、試験分野や規模もさまざまで、極めて専門性が高いためだと分析している。 ・ 説明会に参加した業者のうち、1者にヒアリングを行ったところ、仕様書の要件に満たない等の理由で入札に参加しなかったという回答をもらった。 ・ 可否通知に加え、改善すべき点や評価が低くなった理由を報告した。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査の透明性が低く、ルールが明確化されていないため、審査基準、審査過程、審査結果についていずれも非常に改善すべき点が強く認められる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご指摘いただいた点を、今後どのように反映するかは検討させていただきたい。
<p>③ 附属病院施設における主な防災関連設備の整備事例に関する調査研究</p> <p>【一般競争入札（総合評価落札方式）】 （大臣官房文教施設企画部計画課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病院施設の調査研究は他省でも実施されているが、本調査の成果はどのように活用されるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学の附属病院は、災害時の拠点病院としての位置づけもあるため、本調査で収集した国公私立大学の附属病院の事例を分析し、国立大学の防災機能強化に活かしていきたいと考えている。
<p>④ ユネスコスクールの質的向上に向けた自主的なネットワーク構築事業</p> <p>【随意契約（企画競争方式）】 （国際統括官付）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応募の結果、一者応札であった理由をどう分析しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公募期間を通常より1週間長く確保したが、結果的に1者しか応札しなかった。
<p>⑤ 海域の地下構造モデル作成のためのデータベースの開発と可視化</p> <p>【随意契約（不落・不調随意契約）】 （研究開発局地震・防災研究課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応募の結果、一者応札であった理由をどう分 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の履行期間が短かったことや、単年度事

<p>析しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不落になった理由は何か。 <p>⑥ 小中一貫教育推進事業 【随意契約（企画競争方式）】 （初等中等教育局初等中等教育企画課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 採択基準において、評価の下限点数は設けていたのか。 ・ 県と市町村のどちらかが極端に低い点数となった場合は、どのように審査したか。 ・ 採択基準を設けることで、基準に達していない応募者は、予算枠の中であっても不採択とするべきではないか。 	<p>業であることが原因だと考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応募者が、開札日の時点で1回目の入札金額しか用意しておらず、落札できなければ一度持ち帰って検討する方針であったためである。
<p>⑦ 文部科学省年末調整関係業務請負 一式 【一般競争入札（最低価格落札方式）】 （大臣官房会計課用度班）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応募の結果、一者応募であった理由をどう分析しているか。 ・ 継続して実施している業務なので、契約金額の妥当性など、履行の実態を精査するべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回は、下限点数を設けていない。 ・ そういった場合の審査基準は設けておらず、あくまでも県と市町村の合計点数で審査をした。 ・ ご指摘を踏まえ、今後の対応は検討させていただきたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加しなかった1者に聞き取りを行ったところ、スケジュールが合わなかったため入札を辞退したというものであった。 ・ ご指摘を踏まえ、今後の対応は検討させていただきたい。

<p>⑧ サイエンスマップ 2014 用の基礎データ 【随意契約（競争性のない随意契約）】 （科学技術・学術政策研究所）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 競争性のない随意契約となった理由は何か。 ・ 長期契約をすることで、安価に購入することは可能であるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 23 年度から継続して購入しているデータベースを基に作成しているため、平成 27 年度においても同データベースが必要であった。 ・ アカデミック価格のない商品のため、値引きをしておらず、長期契約しても安価で購入することはできない。
<p>⑨ 研究所内に設置する外部公開W e b サーバ等に関するセキュリティ検査業務 一式 【一般競争入札（最低価格落札方式）】 （国立教育政策研究所）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応募の結果、一者応札であった理由をどう分析しているか。 ・ 予定価格を作成する際、契約実績を参考にしていない理由は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明会に参加した業者へヒアリングを行ったところ、仕様書の要件に満たない等の理由で入札に参加しなかったという回答をもらった。 ・ 今回は、積算資料と参加業者からの参考見積りを基に予定価格を作成したが、今後の対応は検討させていただきたい。
<p>⑩ 国際情報戦略強化事業（IF 役員倍増戦略） 【随意契約（企画競争方式）】 （スポーツ庁国際課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術審査委員の中に、特定のスポーツ関係者がいる理由は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応募団体と利害関係がないと当方で判断したため、技術審査委員を依頼した。

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">入札から契約締結まで半年間かかった理由は何か。 | <ul style="list-style-type: none">相手方が I F（国際競技連盟）側との交渉に時間を要したため、契約時期が大幅にずれ込んだ。 |
|---|---|

【総括】

- 研究開発局の「圧力バウンダリ構成部で使用されるステンレス溶接金属の熱時効脆化評価のための基盤技術開発」においては、審査基準の明確化と審査過程及び審査結果の透明化という点で検討を要する。
- その他については、審議の過程で検討や見直しをしていただきたいと申し上げた点については適切に対応をお願いすることとし、問題なく処理されている。